

# 国の 重要無形民俗文化財 に指定



*It has been designated an Important Intangible Folk Cultural Property.  
Kisseyoin Rokusai Nenbutsu Odori. designated in 1983.*

## 吉祥院六齋念仏踊り

重要無形民俗文化財は、衣食住・生業・信仰・年中行事などに関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術など、人々が日常生活の中で生み出し、継承してきた無形の民俗文化財のうち、特に重要なものとして国が指定されるものです。

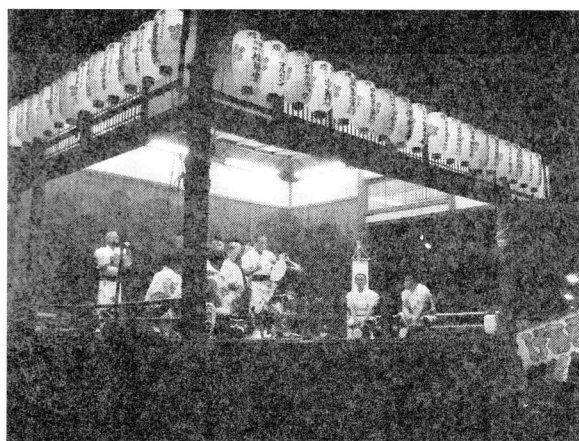
この指定制度は、1975年の文化財保護法の改正によって実現し、1976年5月4日に第1回として、30件が指定されて以来、2011年3月9日現在で合計272件が指定されています。

国から六齋念仏踊りを学術的、伝統的な見地から大変重要な価値のある伝統的年中行事として認め、これからも子々孫々まで国の重要な宝として、守り伝えて欲しいというお墨付きをいただいたということになります。

## 文化財技能保持者

重要無形民俗文化財は、あまり聞きなれない言葉ですが、重要無形民俗文化財を受け継ぐ、若衆・役員・当役・古役・子ども・女性など、保存の発展に関係し、文化財を受け継いでいるすべての人々が文化財保持者といっても過言ではありません。

その意味では、吉祥院六齋念仏踊りを受け継ぐ、吉祥院子ども六齋会や獅子の如くで活



動する子どもたちも立派な六齋の技能保持者になります。

伝統文化を守り伝え、子々孫々まで継承しようとするプロセスこそが重要無形民俗文化財であり、六齋の技能保持者になります。

### ●京都府（重要無形民俗文化財指定）

壬生狂言（1976年5月4日 京都市中京区仏光寺坊城上る 壬生大念仏講中）

京都祇園祭の山鉾行事（1979年2月3日）

京都の六齋念仏（1983年1月11日）

嵯峨大念仏狂言（1986年1月14日）

涌出宮の宮座行事（1986年1月14日）

やすらい花（1987年1月8日）

久多の花笠踊（1997年12月15日）

田原の御田（2000年12月27日）

松尾寺の仏舞（2004年2月6日）

佐伯灯籠（2009年3月11日 亀岡市佐伯灯籠保存会）